

和歌山県の地震

令和 8 年 8 月

1. 和歌山県の地震活動

震央分布図	・・・・・・・・ 1
概況	・・・・・・・・ 1
断面図	・・・・・・・・ 2
和歌山県で震度 1 以上を観測した地震及び震度一覧	・・・・・・・・ 3
震度分布図	・・・・・・・・ 4

2. 地震一口メモ

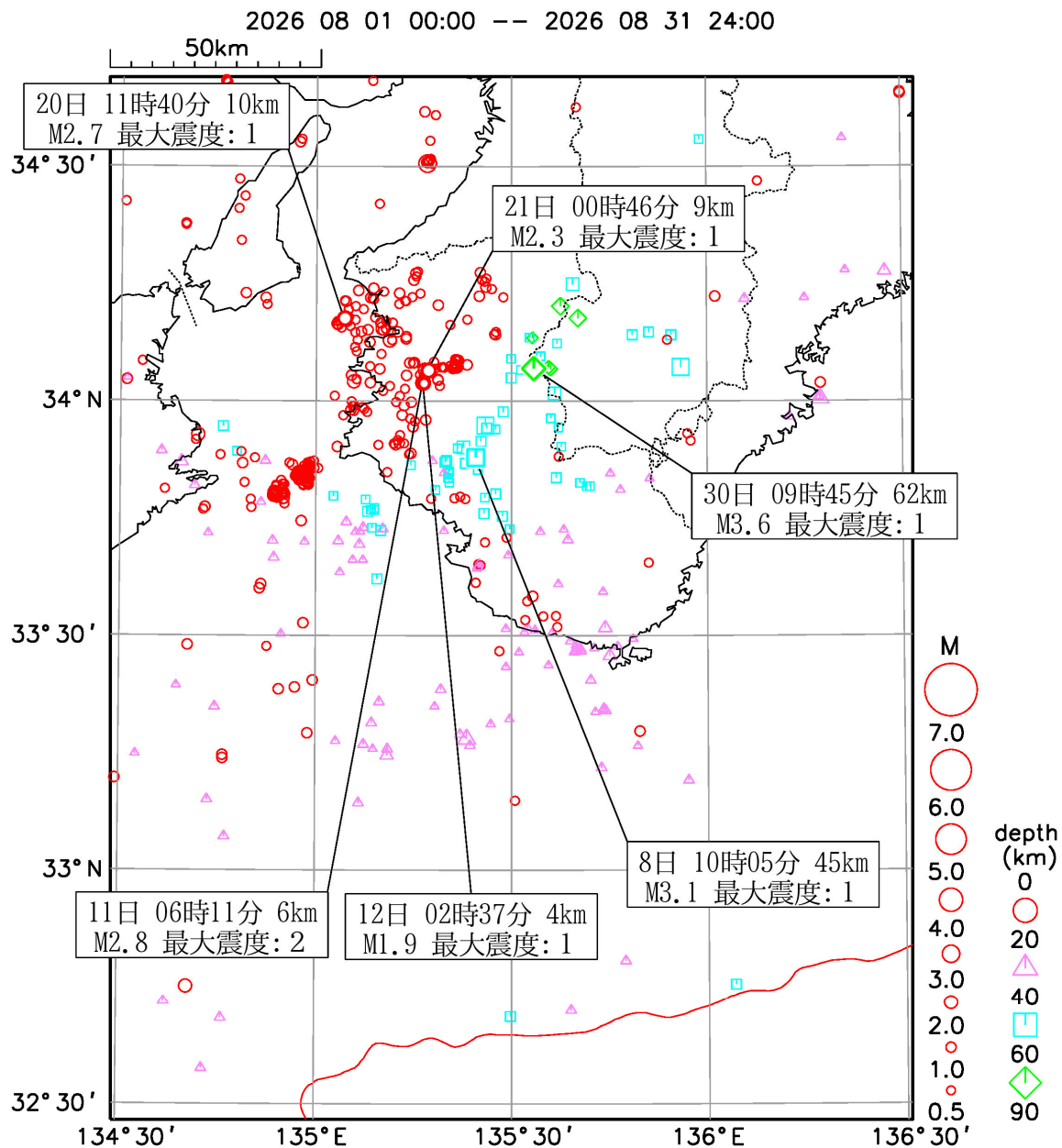
長周期地震動に関する地震情報	・・・・・・・・ 6
----------------	------------

- * この資料に使われている震源要素（北緯・東経）は、世界測地系に基づいています。
- * この資料の地震の震源要素は暫定値を使用しています。震度データを含めて再調査した後、修正することがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図 25000（行政界・海岸線）を使用しています。

和歌山地方気象台

1. 和歌山県の地震活動

【震央分布図】

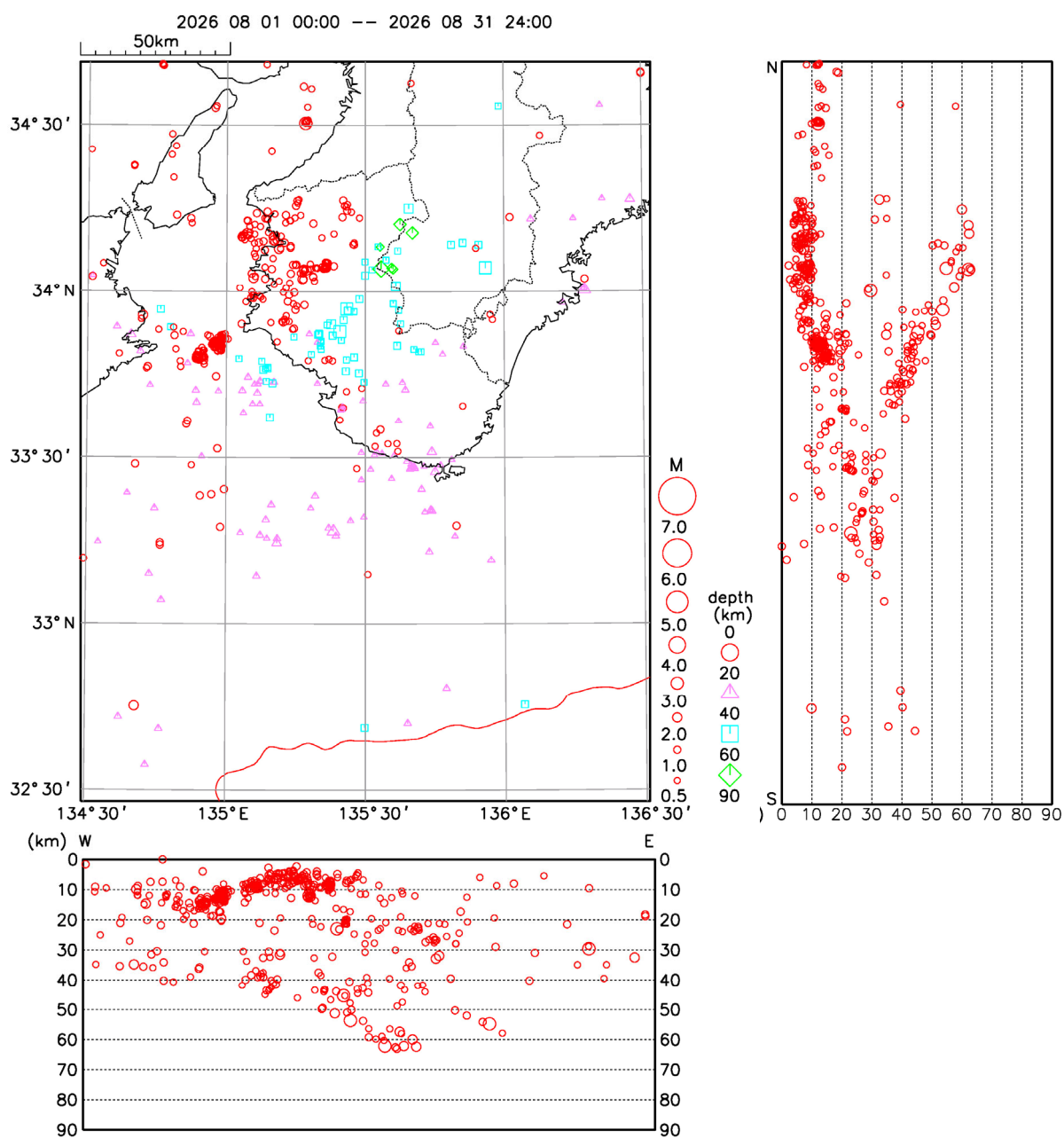


【概況】

8月の震央分布図内で震源決定した地震のうち、マグニチュード（M）2.0以上の地震は32回（前月は18回）でした。そのうち最も規模の大きかった地震は、30日9時45分 奈良県の地震（M3.6、深さ62km）でした。この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。

8月に和歌山県内で震度1以上を観測した地震は、6回（前月5回）でした。

【断面図】



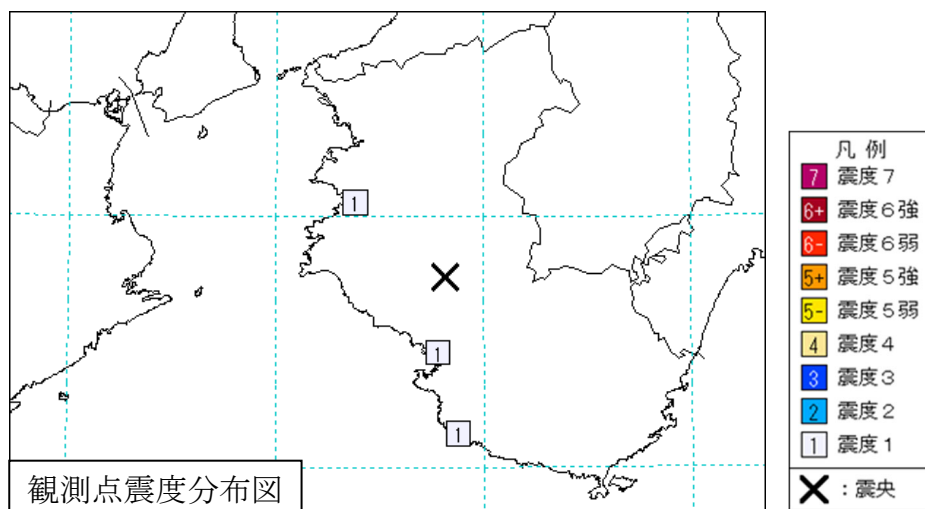
【 和歌山県で震度 1 以上を観測した地震及び震度一覧 】

発震時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度（和歌山県内のみ掲載）					
2026年08月08日10時05分	和歌山県北部	33° 52.7' N	135° 24.5' E	45km	M3.1
和歌山県 震度 1：湯浅町青木＊, 田辺市東山＊, 白浜町日置＊					
2026年08月11日06時11分	和歌山県北部	34° 02.3' N	135° 16.4' E	6km	M2.8
和歌山県 震度 2：湯浅町青木＊					
震度 1：由良町里＊					
2026年08月12日02時37分	和歌山県北部	34° 02.2' N	135° 16.5' E	4km	M1.9
和歌山県 震度 1：湯浅町青木＊					
2026年08月20日11時40分	紀伊水道	34° 10.5' N	135° 04.3' E	10km	M2.7
和歌山県 震度 1：和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁＊, 海南市下津＊					
2026年08月21日00時46分	和歌山県北部	34° 03.9' N	135° 17.2' E	9km	M2.3
和歌山県 震度 1：湯浅町青木＊					
2026年08月30日09時45分	奈良県	34° 04.1' N	135° 33.4' E	62km	M3.6
和歌山県 震度 1：御坊市藺, 御坊市湯川＊, 日高川町土生＊, 田辺市中辺路町近露					

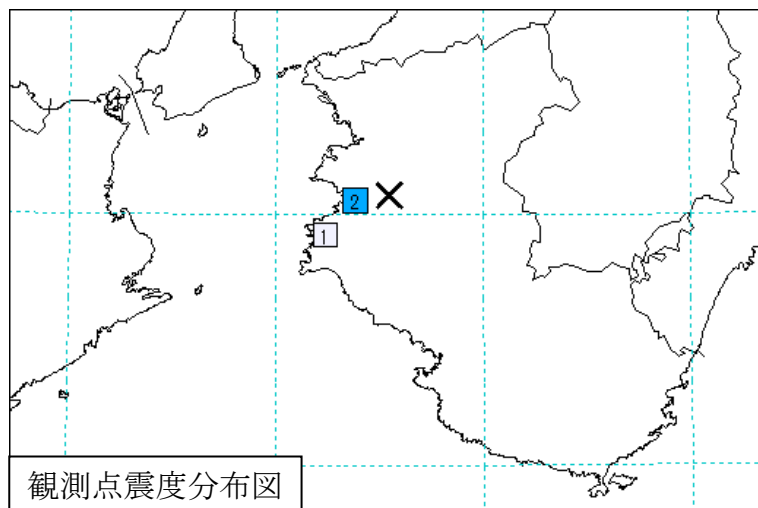
地点名の最後に＊のついている地点は、和歌山県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【震度分布図】

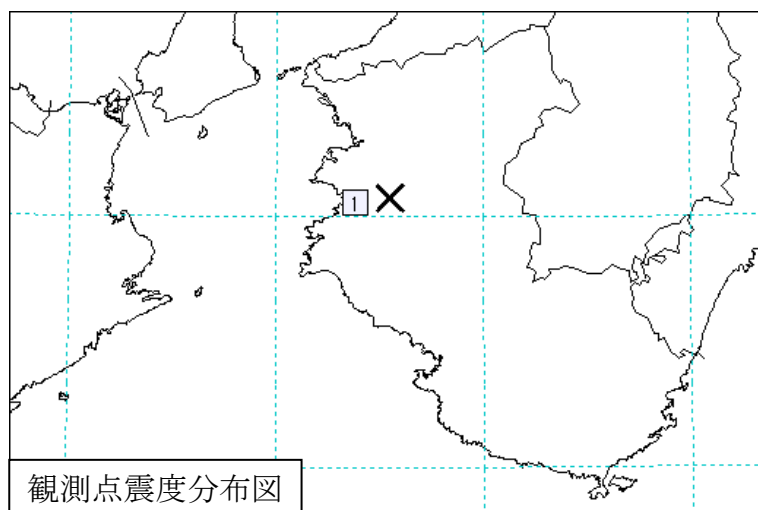
2026 年 08 月 08 日 10 時 05 分 和歌山県北部の地震（深さ 45km 、 M3.1）



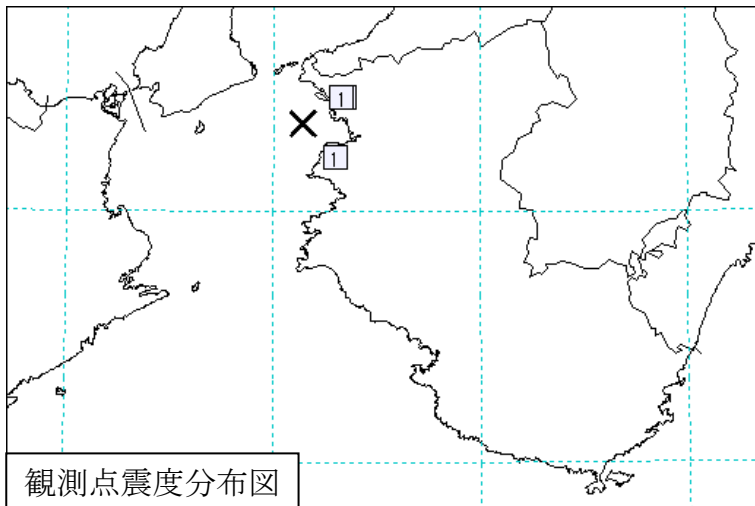
2026 年 08 月 11 日 06 時 11 分 和歌山県北部の地震（深さ 6km 、 M2.8）



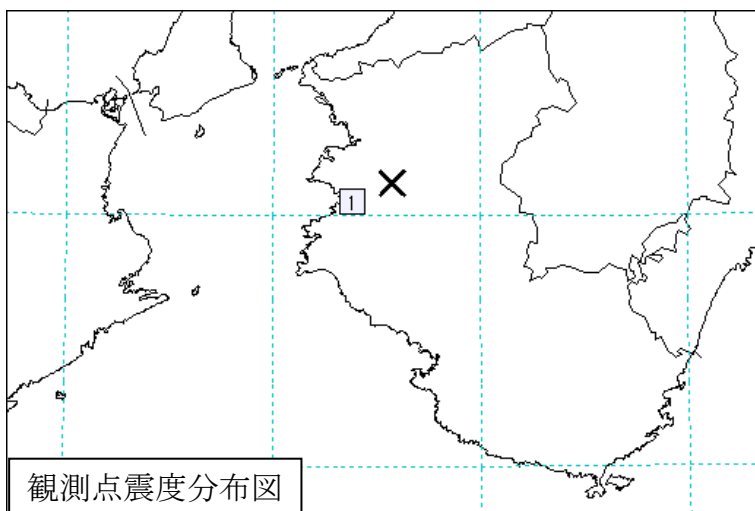
2026 年 08 月 12 日 02 時 37 分 和歌山県北部の地震（深さ 4km 、 M1.9）



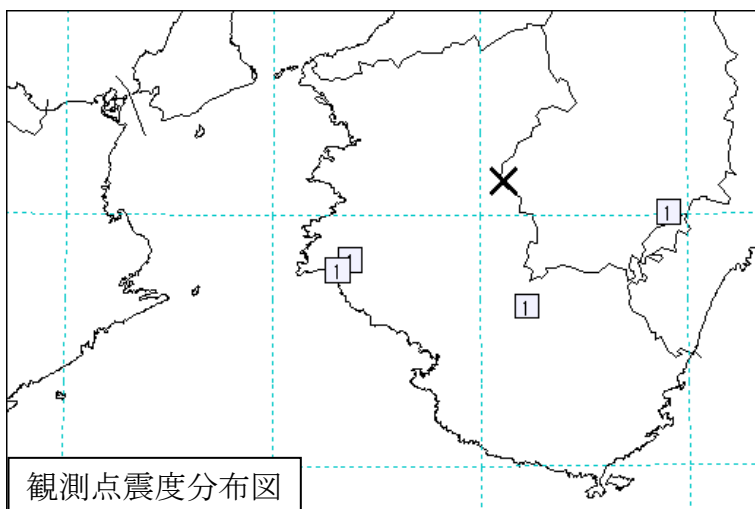
2026 年 08 月 20 日 11 時 40 分 紀伊水道の地震（深さ 10km 、 M2.7）



2026 年 08 月 21 日 00 時 46 分 和歌山県北部の地震（深さ 9km 、 M2.3）



2026 年 08 月 30 日 09 時 45 分 奈良県の地震（深さ 62km 、 M3.6）



2. 地震一口メモ

長周期地震動に関する地震情報

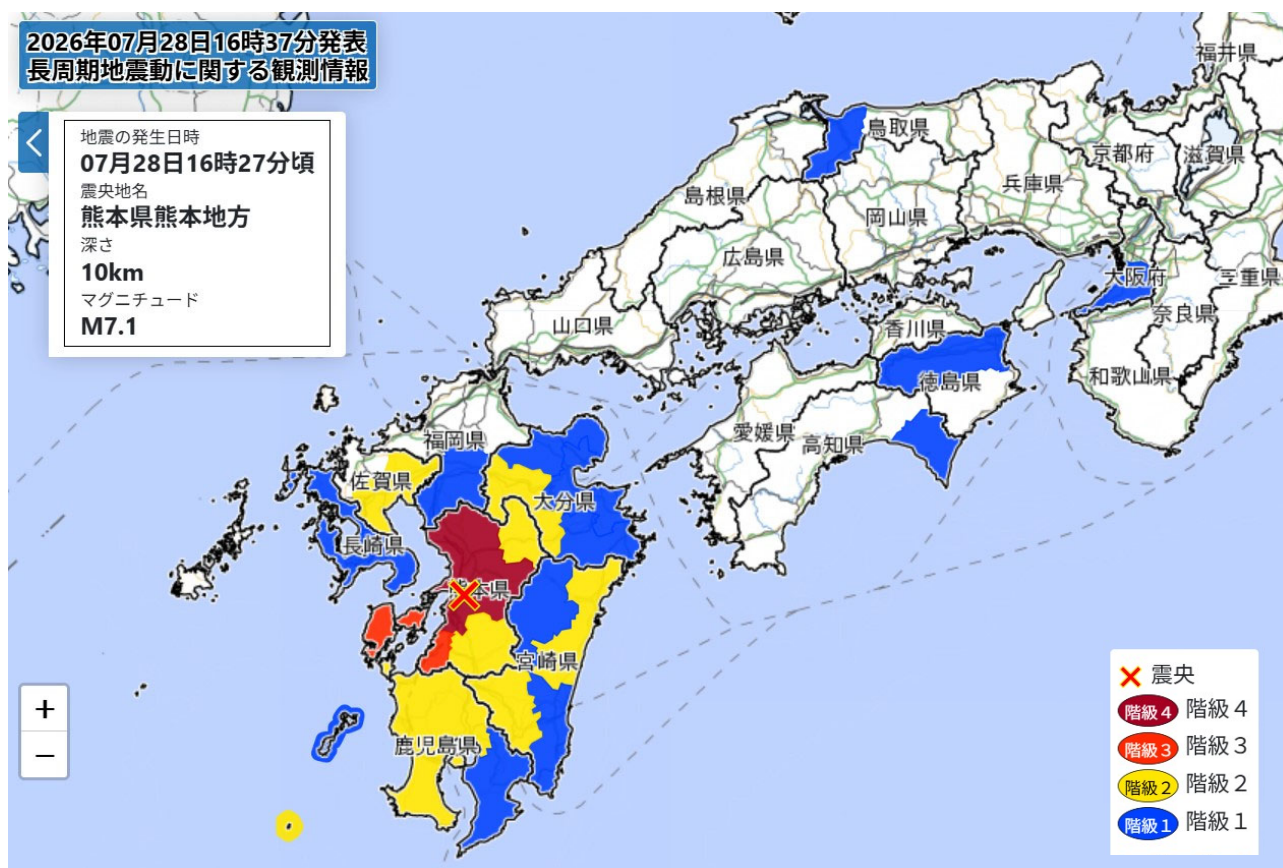
長周期地震動は、大規模な地震で発生する周期の長い地震波により、高層ビルなどがゆっくりと大きく長く揺れる現象です。震源から遠く離れた地域でも観測され、柔らかい堆積層が厚い平野部では揺れが増幅しやすい特徴があります。

気象庁では、長周期地震動が観測された場合、地震発生後約 10 分で『長周期地震動に関する観測情報』を発表し、気象庁ホームページ（<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=ltpgm>）にも掲載します。長周期地震動階級は表のとおりです。

図は、「令和 8 年熊本地震」発生時の分布図です。ご覧のとおり、震源近くの熊本県では階級 4 を観測したほか、遠く離れた大阪府南部でも階級 1 が観測されたことが見てとれます。過去には、「令和 6 年能登半島地震」発生時に、和歌山県北部で階級 2 が観測されました。

このほか、長周期地震動階級 3 以上の揺れが予想された場合には、緊急地震速報（警報）を発表し、階級 2～1 の場合は緊急地震速報（予報）を発表します。階級 4 が予想された場合には特別警報に位置づけられます。

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1 (やや大きな揺れ)	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。 驚く人もいます。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2 (大きな揺れ)	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書類の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3 (非常に大きな揺れ)	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4 (極めて大きな揺れ)	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。



※ 図は気象庁ホームページに掲載されたものを編集しています。